

〔Ⅰ〕 次の英文を読み、以下の問いに答えなさい。(15 点×2)

(1) 下線部①の意味を本文に即して説明しなさい。

(公教育の多くの場面で、学習者に対してより教師に権限が多く与えられているように) 個々人のエージェンシー (自律性) の程度は、その行為を取り巻く特定の歴史的・社会的・文脈的環境に制約されており、全員が同じ程度に行使できるとは限らないということ。

(2) 下線部②の意味を本文に即して説明しなさい。

学習者の活動における機会の多寡が(「悪い」「反抗的な」学習者とみなされ、活動における機会の乏しい学習者が、その力を伸ばすことが難しいように) 第二言語の発達の大小にも影響を与えるということ。

〔Ⅱ〕 次の英文を読み、以下の問いに答えなさい。(15 点×2)

(1) Comparison group (対照群) の設定には研究上どういう利点があるか、本文に即して具体的に説明しなさい。

例えば教室での研究で、「対照群は事前・事後テストを受け処置群と同じ活動に従事するが、処置自体は受けない」というように、準実験的研究において、研究者が、処置群 (実験群) と比較することで、第二言語発達の従属変数に対する、指導のタイプのようなトリートメント (処遇、処置) の効果を分離して測ることができる。

(2) Comparison group (対照群) と control group (統制群) の違いについて、本文に即して説明しなさい。

統制群が、事前・事後テストを除き、その研究で行われるいかなる活動にも参加しないのに対して、対照群は処置群 (実験群) と処置 (訂正フィードバック等) の有無においてのみ異なる。つまり活動には参加する。

〔Ⅲ〕 以下の文章を英語に訳しなさい。(20 点×2)

(1) Grammaticality judgment tasks are argued to tap primarily into explicit knowledge, depending on how it is set up and administered. In more recent research, it has become increasingly common to use a variety of psycholinguistic methodologies which rely on reaction times rather than on grammaticality judgments in order to tap into what learners know at an implicit level.

(2) (We are convinced that) the conclusion about motivating teachers is also true of engaging teachers: some of the most effective practitioners often rely only on a few basic but well-selected techniques.

出題の意図

比較的平明な英文を読み、その内容について読み取らせる問題である。大学院に入学するにあたり、言語文化専攻に必要な外国語文献読解力を確認する。